あいこうか

人 自然 輝きつづける あい甲賀 甲賀市
11
平成28年 1
(2016年)
No.273

■ 平成27年度甲賀市決算 …… P4–9
■ 児童クラブ利用申し込み受付開始 … P10
■ スマホで見える甲賀のマチイロ …… P11
■ 元気なまちかど …… P12–13
■ 情報のまど …… P18–21

P2-3

甲賀に新しい風 岩永市政スタート

Photo: ございGO–SHU!のグランドフィナーレ（関連記事は12ページ）

甲賀に新しい風
岩永市政スタート

10月16日に執行された甲賀市長選挙で初当選した岩永裕貴市長が10月31日、2代目の市長として就任しました。
甲賀市の誕生から12年、市政の新たな担い手である岩永市長が、これからのまちづくりについて語ります。

このたびの市長選挙におきまして、多くの市民の皆様から力強いご支援をいただき、甲賀市長に就任させていただきました。

常に市民の皆さんの声に真摯に耳を傾け市民目線を大切にして、9万市民の代表として全力で取り組んでいく覚悟です。

私が今回の選挙に立候補したのは子どもが急速に減少し、若者はふるさとを去り、町なかですら空き家が目立つような閉塞感が漂う現状に、時代性に合った新風を吹き込み、ふるさと甲賀市をもっとアイデアに溢れた元気なまちにしたいと思ったからです。

市内各地でのタウンミーティングや選挙活動等を通じて多くの市民の皆さんから生活の現場からの切実な声を聞かせていただいてきました。

こうした声にお応えすることが甲賀市の元気と安心につながるものと確信しており、市政の中で一歩一歩、着実に具体化してまいります。

また、市政運営にあたっては市民に見える透明性のある行政、市民との対話に基づく市民目線の行政を基本として進めてまいります。

このたびの選挙では、「市民の声でつくる甲賀のまちづくり政策集」として、13分野、38の施策をお示しいたしました。これらの政策はもちろんのこと、市民の声一つひとつを大切にしながら、約束どおり任期4年の間に確実に結果を出してまいります。

とりわけ、甲賀市の未来を担う子どもたちの教育環境の整備と子育て施策の充実は喫緊の課題としてスピード感をもって取り組んでまいります。経済的環境等にかかわらず、子どもたちがのびのびと育ち、このまちでいつまでも暮らしたいと思うようなまちづくりを進めることは、人口減少対策としても最も重要なことであり、高齢者の皆さんの先々に対する安心にもつながるものです。

もちろん、どのような行政施策を進めるにも財源が必要です。そのために行政のムダ削減を市民目線で徹底するとともに、3つもある新名神インターチェンジ等恵まれたインフラを活用したり、甲賀市版特区制度等を創設して産業を活性化させることで税収を増やす努力を徹底してまいります。子や孫の代に負担を先送りしない安定した財政基盤を整えながら、市民の皆さんの願いを一つひとつ形に変えてまいります。

市長としての重責にあらためて身を引き締め、リーダーシップを発揮し、オール甲賀で市民の皆さんの負託に応えてまいります。

市民の皆さんの声がこれからの甲賀市の未来を切り拓く力となります。どしどし市に対していろんなアイデアをお寄せください。よろしくお願いします。

甲賀市長
岩永 裕貴

新市長　プロフィール

いわながひろき
岩永裕貴
甲賀市甲南町在住

生年月日：昭和48年9月3日
家族：妻、長女、次女
趣味：子どもと散歩

- ウィチタ州立大学国際政治学科卒業
- 元農林水産大臣秘書官
- 前衆議院議員

信　条

1. 政治は結果責任
2. 自覚者が責任者（糸賀一雄先生の言葉）

甲賀市長選挙
甲賀市議会議員補欠選挙
結果

10月16日執行の選挙結果についてお知らせします。

当日有権者数　73,855人

甲賀市長選挙

- 総投票者数　40,665人
- 投票率　55.06%
（対前回比　0.69%増）
- 開票結果

	候補者名	得票数
当選人	岩永ひろき	20,783票
	中島たけし	19,085票

甲賀市議会議員補欠選挙

- 総投票者数　40,656人
- 投票率　55.05%
- 開票結果

	候補者名	得票数
当選人	田中よしかつ	25,673票
	小松　正人	13,110票

- 各選挙の開票結果における候補者名は通称認定名であり、届出順に掲載しています。

問い合わせ
選挙管理委員会事務局
☎65-0667／FAX63-4561

平成27年度 甲賀市決算

平成27年度の甲賀市の決算をお知らせします。「あいこうか國づくり予算」として、4つのテーマに沿った事業と、地方創生「甲賀の國づくりプロジェクト」事業を中心に、国県の財源を最大限活用しながら積極的な事業展開を進めました。

一般会計　市の基本となる会計

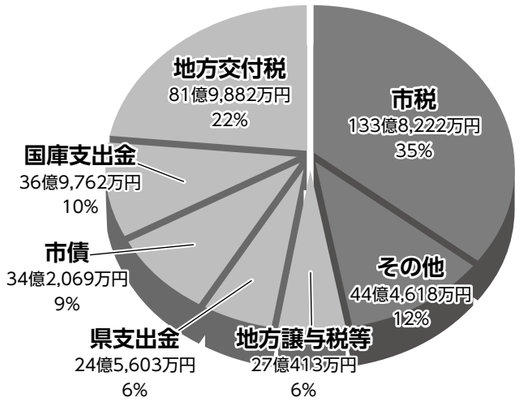
歳入決算額
383億569万円

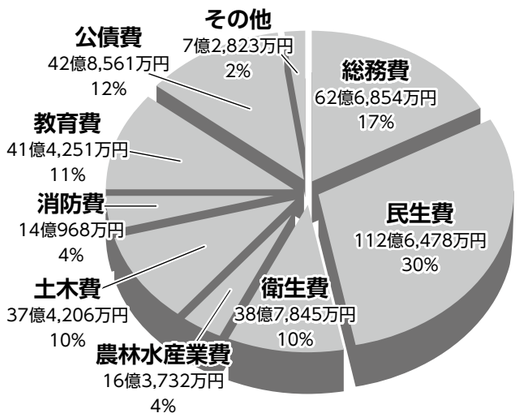
市民1人あたりの市税負担額
47,101円

※市税（個人市民税）の収入（43億3,092万円）を平成28年3月31日現在の人口（91,949人）で割って計算しました。

※その他は、分担金・負担金、使用料・手数料、寄附金など

■ 自主財源　178億2,840万円　47%
■ 依存財源　204億7,729万円　53%





※その他は、議会費、労働費、商工費の合計

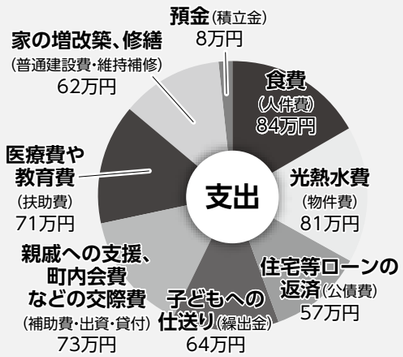
高齢者や子ども、障がい者の福祉に係る民生費の支出が一番多くなっています。

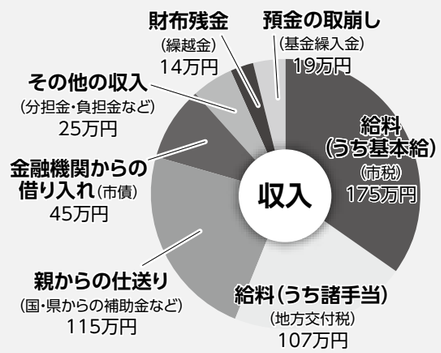
歳出決算額
373億5,718万円

市民1人あたりの歳出
406,282円

項目	内容	金額
総務費	地域情報化基盤整備事業や地域コミュニティに	68,174円
民生費	高齢者や子ども、障がい者の福祉に	122,511円
衛生費	健康で衛生的な生活環境の推進に	42,180円
農林水産業費	農業や林業の振興に	17,808円
土木費	道路や公園などの公共施設の整備に	40,697円
消防費	消防団の運営、災害対策に	15,331円
教育費	学校教育の充実、文化・スポーツの振興に	45,052円
公債費	市が借りたお金の返済に	46,609円
その他	商工業の振興、議会の運営経費など	7,920円

年間収支500万円の家計に置き換えてみると…





毎年増え続ける医療費や教育費（扶助費）を捻出するため、食費や光熱水費はできるだけ節約を行っています。また、家の増改築や預金など、将来にとって必要な経費にも支出しています。

1年間の収入では、給料（282万円）が全体の57%を占めています。そのほか、親からの仕送り（115万円）や金融機関からの借入（45万円）などでやりくりしています。

特別会計　市が特定の事業を行うための会計

			歳入決算額 27年度 A	歳入決算額 26年度 B	歳入決算額 前年度比 A／B(%)	歳出決算額 27年度 A	歳出決算額 26年度 B	歳出決算額 前年度比 A／B(%)
特別会計	国民健康保険		107億792万円	97億8,215万円	109.5	103億4,228万円	88億649万円	117.4
	後期高齢者医療		17億4,003万円	17億1,976万円	101.2	17億2,437万円	17億450万円	101.2
	介護保険		63億3,869万円	59億7,244万円	106.1	61億9,344万円	59億5,784万円	104.0
	公共下水道事業		36億506万円	35億654万円	102.8	34億3,912万円	34億5,136万円	99.6
	農業集落排水事業		6億6,860万円	8億6,374万円	77.4	6億5,187万円	8億5,521万円	76.2
	土地取得事業		2億587万円	623万円	3,303.9	2億475万円	448万円	4,567.3
	野洲川基幹水利施設管理事業		2129万円	2,061万円	103.3	2,128万円	2,059万円	103.3
	小計		232億8,749万円	218億7,149万円	106.5	225億7,714万円	208億50万円	108.5
企業会計	病院事業	収益的収支	8億7,912万円	8億4,742万円	103.7	9億657万円	9億1,719万円	98.8
		資本的収支	9,208万円	3,470万円	265.3	1億2,766万円	7,909万円	161.4
	水道事業	収益的収支	31億2,160万円	32億1,072万円	97.2	28億3,529万円	28億7,031万円	98.8
		資本的収支	6億8,257万円	5億2,238万円	130.7	12億6,161万円	11億1,190万円	113.5
	診療所事業	収益的収支	2億1,884万円	2億779万円	105.3	2億1万円	1億9,568万円	102.2
		資本的収支	63万円	0円	皆増	519万円	575万円	90.4
	介護老人保健施設事業	収益的収支	3億371万円	3億884万円	98.3	2億8,386万円	3億17万円	94.6
		資本的収支	0円	0円	―	142万円	316万円	45.2
	小計		52億9,858万円	51億3,187万円	103.2	56億2,165万円	54億8,329万円	102.5
合計			285億8,607万円	270億337万円	105.9	281億9,880万円	262億8,379万円	107.3

注　1万円未満の端数を切り捨てているため、各決算額と小計は一致しません。

次代につなぐ まちづくりのために

平成27年度は、本格的な人口減少社会に立ち向かうための新たなスタートの年となりました。

市制施行10年という大きな節目を経て、次代の甲賀市を活力や夢にあふれる「まち」とするための第一歩を踏み出す年の予算として編成し、執行しました。

平成27年度は「あいこうか國づくり予算」と位置づけて、4つのテーマに沿った26の事業と「甲賀の國づくりプロジェクト」事業を中心に、国県の補助等を最大限活用しながら積極的な事業展開を進めました。

このような中、将来に負担を先送りしないため、市債の発行抑制や繰上償還など、継続して財政健全化への取組みを積極的に行いました。財政健全化法に基づく指標は、実質公債費比率が10・6%（直近3ヵ年平均）で前年度比0・5ポイント、将来負担比率は60・7%で前年度比5・0ポイントと、いずれも改善を続けています。

平成27年度 甲賀市決算

「あいこうか國づくり予算」として平成27年度に行った主な事業のうち、4つの重点テーマおよび甲賀の國づくりプロジェクトを中心にご紹介します。（繰越事業含む）

❶元気と安心、みんなで守る甲賀の暮らし

●セーフコミュニティ推進事業　1，398万円

より安心安全なまちづくりに向けて、世界基準のセーフコミュニティの認証取得にかかる業務を委託し、約3年間にわたる活動実績に基づき、認証申請書及び現地審査において報告を行い、平成28年2月にセーフコミュニティの国際認証を取得しました。

▲セーフコミュニティ認証式典

●第2次甲賀市総合計画策定事業　342万円

市民の皆さんに参画いただき、平成29年度を始期とする第2次総合計画の策定に取り組み、基本構想の骨子案までを検討することができました。

●新庁舎整備事業　2億5，096万円

大規模災害時の防災拠点整備および市民の利便性の向上を図るため、新庁舎建設工事に着手しました。

●甲賀大原地域市民センター改築事業　5，008万円

甲賀地域の防災拠点整備及び地域住民の身近な行政窓口の充実を図るため、甲賀大原地域市民センター改築工事の設計を行い、旧庁舎の解体を実施しました。

●災害対策事業　671万円

防災倉庫の備蓄資機材について、設備の充実を図りました。また、防災士の育成に努めるとともに、資格取得者（94人）による「甲賀市防災士連絡会」を設立しました。

▲甲賀市防災士連絡会全体会

●市街地整備事業　2億4，162万円

甲南駅周辺整備事業では、甲南駅前線の全部、南口駅前広場の大部分の用地買収等を行い、一部区間の道路改良工事を行いました。

また、土地区画整理事業では、貴生川西内貴土地区画整理事業は、北工区の造成工事の一部が完成し、（仮称）綾野東部土地区画整理事業では、事業コストの検討を行いました。

●新町・貴生川幹線内貴橋改築事業　1，165万円

交通量が多くライフラインが集中している内貴橋は老朽化が著しいため、架け替えに向けて測量調査を実施し、また河川管理者と協議し、予備設計をまとめることができました。

●きめ細やかな河川防災協働事業　239万円

集中豪雨等の異常気象が発生する中、河川が持つ本来の流下能力の確保のため、土砂等の浚渫や撤去工事を実施するとともに、自治会等が施工する災害未然防止対策工事を支援しました。

●生涯現役の健康づくり事業（地域包括支援システムの構築）　674万円

住み慣れた地域で可能な限り暮らすことができるよう、高齢者等の多様な課題を相談し、日常生活の自立を図るため、在宅リハビリテーション支援事業や高齢者健康づくり事業を実施しました。

❷学びと育ち、きずなが育む甲賀の未来

●子育て応援医療事業　437万円

子育て世代の負担軽減を図り、子どもの健やかな成長につなげるために、小学1年生から小学3年生の全ての児童を対象に、通院・入院にかかる医療保険の自己負担額の全額を助成しました。

●こうか子ども・子育て応援団ネットワーク事業　31万円

「こうか子育て応援ねっと！」を開設し、子育て情報を発信しました。また、こうか子ども・子育て応援団ネットワーク形成事業補助金を創設し、子育て支援の連携・協働を支援しました。

●子育て支援員配置事業　1，096万円

市内5カ所の子育て支援センターに各1名の支援員を配置することにより、相談業務の充実や子育てサークル等への支援を行い、地域の子育て支援の充実を図りました。

▲子育て支援センター

●（元気なまちづくり）あんしん&すこやか保育応援事業　6，471万円

低年齢児保育の需要増に応えるため、家庭的保育事業所を一カ所認可したほか、私立柏木保育園の増築等補助により就学前児童の受入れ数を増やすなど、保育体制の整備・強化を図りました。

●学びの支援事業　2，434万円

少人数学習指導や夏休み・放課後教室を実施し、学力向上に取り組みました。また、優れた技術や知識をお持ちの地域の皆さんに「地域学」の授業補助をお願いし、さまざまな体験活動を展開しました。さらに、小1すこやか支援では、多人数学級に支援員を配置し、児童に寄り添い支援を行いました。

●確かな学力育成事業　5，399万円

学びをサポートするテレビ学習番組を作成し、学習意欲の向上と学力の定着につなげることができました。また、複数の加配教職員を指定校に配置し、学習支援の体制をつくりました。さらに、情報端末等を効果的に活用した授業の展開を図りました。

❸創造と交流、進化が生みだす甲賀の活力

●住み続けたいまち「甲賀」をめざす経済活性化事業　610万円

若年層を対象とした「甲賀J〇Bフェア」や「障がい者就職面接会」を開催し、市内企業への雇用の促進を図りました。また、県外から県立信楽高等学校に入学した生徒の生活を地域ぐるみで支援することで、地域の活性化や交流につなげました。

●「来て魅て甲賀」観光誘客促進事業　2，450万円

紫香楽宮史跡を活用した初の大規模イベント「紫香楽宮都あかり」の実施を支援したほか、観光キャンペーンや観光季刊誌の製作、観光客を受入れる施設の整備を実施しました。

●捕獲から活用へ「鳥獣害対策事業」　1億425万円

ニホンジカ等3，498頭の有害鳥獣を捕獲し、侵入防止柵19．2㎞を設置したほか、地域との協働により、獣害に強い里づくり事業を4地区、緩衝帯整備事業を5地区、地域ぐるみ捕獲推進事業を1地区で実施しました。

●（仮称）甲賀北地区工業団地整備事業　4，129万円

先行整備を実施する15．8haの測量調査等を実施したほか、関係地権者の事業同意を概ね取得したことで、事業主体・手法の決定に向けた事業実施予定者の選定作業に着手することができました。

▲（仮称）甲賀北地区工業団地

●名神名阪連絡道路整備効果検討事業　311万円

地域高規格道路における整備区間指定に向けて、整備効果の検討を実施し、その成果資料を活用して国等に対して要望を行いました。

●土山SA周辺地域利活用及び甲南IC・PA流出経路検討事業　928万円

土山SA周辺地域の未利用地を最大限に活用したまちづくり構想案を計画することができました。また、甲南IC・PA流出経路はNEXCO西日本と協議を進める中で、下り線側の流出経路計画についても理解を得ることができました。

❹魅力の伝承、誇りを伝える甲賀の宝

●地域おこし協力隊事業　718万円

「地域おこし協力隊」を土山町山内地域で平成27年6月から2人、甲南町宮地域で平成28年1月から1人を受け入れ、地域活性化に向けた活動の支援・新規展開を行いました。

●水まわり快適生活応援事業　1,795万円

下水道整備が著しく遅れる地域の合併浄化槽設置に要する費用および下水道（農業集落排水）の未供用地域で使用されている合併浄化槽の修繕に要する費用の一部を助成しました。

●あいこうか岡山城プロジェクト　1,493万円

国指定史跡をめざして発掘調査を実施し資料収集を行いました。また、間伐や散策道修繕、休憩施設や展望施設を設置し、城跡の環境整備を行いました。

▲岡山城プロジェクトによる展望施設（写真右）

甲賀の國づくりプロジェクト事業

■甲賀市総合戦略策定事業　993万円

将来の急激な人口減少問題に対し集中的な施策を展開するため、平成27年度から平成31年度までの「甲賀の國づくりプロジェクト―甲賀流まち・ひと・しごと創生総合戦略―」を策定しました。

■移住定住促進事業　199万円

甲賀市への移住希望者等への相談・情報提供の一元的な窓口である移住コーディネーターを設置するとともに、「甲賀流空き家バンク」を創設し、空き家の利活用に向けた組織体制を整えました。

■海外販路開拓事業　549万円

10月にスペインで開催された食の学会「サンセバスチャン・ガストロノミカ」に出展し、多くの料理関係者の注目を集め、信楽焼のPRを図りました。

■「忍者」活用観光戦略事業　3,848万円

甲賀流忍者を発信するために、甲賀流忍者大調査プロジェクト「ニンジャファインダーズ」を結成し、忍者についての実態調査を行ったほか、2月22日の忍者の日に「甲賀流忍者復活祭」を開催し、5,500人の方に来場いただきました。これらを含む忍者関連事業は各種メディアに400回以上取り上げられたことで、「忍者のまち、甲賀市」を発信できました。

▲甲賀流忍者復活祭

■住宅リフォーム助成事業　5,133万円

住宅リフォーム工事に対し経費の一部を補助しました。4,725万円の補助に対し、直接的な工事費が約7億円あり、市内経済の活性化が図れました。

特別会計・企業会計で実施した事業

■隠岐・寺庄配水系整備送水管布設工事　3,287万円

水量不足を補うとともに、より安心で安定した給水のため、旧町間を結ぶ隠岐・寺庄間の配水連絡管の整備を継続しました。

■公共下水道整備事業　6億3,680万円

市民の生活環境の向上と公共水域の保全のため、水口町山地区、甲南町池田地区、信楽町長野地区等の下水道整備工事を実施しました。

■プレミアム付地域商品券事業　7,782万円

プレミアム付地域商品券を発行し、市内において3億円を超える利用があり、地元消費の拡大と地域経済の活性化が図れました。

■まるごとカタログギフト事業　2,065万円

市内特産品等39品目を集めた「あいこうかカタログギフト」6千部を完売し、全国46都道府県から利用いただき、本市の魅力を発信することができました。

■子育て世代包括支援センター整備事業　4,590万円

妊娠・出産期から子育て期まで切れ目のない子ども・子育てを支援する施設として、鹿深夢の森内にある甲賀創健館を改修整備するための実施設計を行いました。

健全化判断比率および資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、平成27年度決算に基づく甲賀市の健全化判断比率及び資金不足比率を公表します。

財政健全化について

健全化判断比率及び資金不足比率が一定の基準値を超えた場合、改善が必要な状態とみなされ、財政健全化計画を策定することなどが義務付けられます。

算定の結果、各比率は基準値を下回るとともに、算定開始以来、改善傾向を持続しています。

しかし、税収が伸び悩む中、高齢化の進展などにより社会保障関係の経費は年々増加してきており、また、下水道を中心とする公営企業債の返済は依然として高い水準で推移することが見込まれます。

今後も限られた財源を効果的に活用するとともに、一層の財政の健全化に向けた取り組みを進めていきます。

健全化判断比率

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
―	―	10.6	60.7
(12.10)	(17.10)	(25.0)	(350.0)

- 実質赤字比率および連結実質赤字比率は実質赤字額がないため「―」で表示しています。
- 早期健全化基準を括弧内に記載しています。
- **実質公債費比率：**市の借入金（地方債）の返済額およびこれに準じる額の大きさを指標化したもので、比率が低いほど健全であるといえます。
- **将来負担比率：**市の借入金（地方債）や将来に支払う可能性のある負担等の残高を指標化したもので、比率が低いほど健全であるといえます。

資金不足比率

公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状態の悪化の度合を示すものです。

◆全ての公営企業会計（病院・水道・診療所・介護老人保健施設・公共下水道・農業集落排水）で資金不足は生じていません。

経営健全化基準…20.0%

問い合わせ
財政課　財政係　☎65-0676／FAX63-4654

決算審査報告

監査委員

山本哲雄
的場計利

平成27年度甲賀市一般会計および各特別会計決算、基金の運用状況、公営企業会計決算、健全化判断比率等について、審査に付された各会計の決算書および付属書類等を審査したところ、いずれも関係法令に準拠して作成されており、かつ計数も正確で、適正に執行されているものと認めました。

まず、一般会計の実質収支額は7億6千万円余の黒字であり、特別会計全体の実質収支額は6億9千8百万円余の黒字となっております。

また、病院事業会計決算では、当年度純損失2千万円余となっており、診療所事業会計および介護老人保健施設事業会計の決算では、それぞれ1千8百万円余、1千9百万円余の純利益となっています。水道事業会計決算では、当年度純利益が2億3千3百万円余となり、結果当年度未処分利益剰余金は2億4千2百万円余となりました。

次に、財政健全化判断比率では、各会計の実質収支額が黒字を維持していることから、実質赤字比率および連結実質赤字比率は算定されず、実質公債費比率および将来負担比率は、いずれも前年度より減少するなど、4指標とも総務省が示す早期健全化基準を下回っていることから、良好な状態にあると認められます。

財政運営にあたっては、財源の確保・充実、市税等の収納向上対策等による収入未済額の縮減に努める一方、各施策や事業の緊急性、必要性、有効性、経済性等を見極めたうえで、限られた財源の効率的・効果的な経費支出を図ることにより、「最小の経費で最大の効果を上げる」ことが今まで以上に求められます。

今後においても、国内外の社会経済環境をはじめ大きな時代の流れを的確に読み取り、組織の現状分析・改善を持続的に展開されるとともに、市民福祉の向上に努められることを期待するものであります。

以上、平成27年度決算審査における報告といたします。

問い合わせ
監査委員事務局
☎65-0656／FAX63-4577

スマホで見える 甲賀のマチイロ

11月1日から配信開始

スマホで「広報あいこうか」

11月1日から、「広報あいこうか」をスマートフォン（スマホ）で配信します。
スマホやタブレット端末に、無料の専用アプリ「マチイロ」をダウンロードするだけで、甲賀市をはじめ、登録された全国自治体の広報紙をいつでも気軽に読むことができます。

登録はスマホから

「マチイロ」の利用方法

「マチイロ」を利用するには、専用のアプリをダウンロードして、簡単な個人設定をするだけです。

【アプリのダウンロード】

❶アイフォーンの方は「AppStore」を起動、アンドロイドの方は「Google Play」を起動

App Store からダウンロード　Google Play で手に入れよう

❷「マチイロ」を検索し、アプリをダウンロード

マチイロ

ダウンロードはこちらから

【個人設定の入力】

❶アプリの初回起動時に表示される「性別」「生年月」「お住まいの地域」「興味のある分野」を入力

❷「利用開始」をタップして登録完了

※「i広報紙」をご利用中の場合、アップデートによって新アプリに切り替わりますので、新たにダウンロードする必要はありません。

※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。

※広告が表示されますが、各自治体とは何ら関係ありません。

問い合わせ　広報課　☎65-0675／FAX63-4619

「マチイロ」ページはこちら!

学習情報番組 とびだせ!わくわく学習室

番組ガイド

小学生を対象にした学習情報番組を、あいコムこうか11チャンネルで放送しています。各学年・教科のポイントを、わかりやすく10分ずつまとめています。ぜひご覧ください。

【時間】17時30分～18時（30分間）
（再放送　19時30分～20時）

放送日	10月31日～11月6日	11月7日～11月13日	11月14日～11月20日
①10分	3年生・国語 町の図書館へ行こう!	4年生・国語 本を使って調べよう	5年生・理科 ふりこのきまり
②10分	5年生・算数 割合	2年生・算数 1000より大きい数	1年生・算数 なんじ　なんじはん
③10分	6年生・理科 大地のつくりと変化	6年生・英語 友だちを旅行にさそおう	3年生・社会 受け継がれる地域行事

問い合わせ　学校教育課　☎86-8020／FAX86-8380

行政情報番組 きらめきこうか

番組ガイド

市政情報や地域の催しなどを放映しています。ぜひご覧ください。
（※あいコムこうか光テレビ11チャンネルの有料契約が必要となります）

【平日／1日8回放送】10時・13時・15時30分・17時・18時30分・20時30分・22時・23時30分

【休日／1日7回放送】10時・13時・15時30分・17時・20時・22時・23時30分

問い合わせ　広報課　☎65-0675／FAX63-4619

放映日／コーナー名	11月5日～11月12日	11月12日～11月19日
ふるさと甲賀 歴史探訪	～シリーズ資料館②～ 水口歴史民俗資料館	～シリーズ資料館③～ 甲南ふれあいの館
とびだせ! ワクワク放送室	大野小学校	信楽中学校
エンディング	油日にこにこ園 うさぎぐみ	油日にこにこ園 くまぐみ

※番組は、毎週土・水曜日18時30分に更新しています。都合により番組内容を変更する場合があります。

平成29年度 児童クラブ利用申し込み受付開始

市では、保護者が仕事などにより昼間家庭で保育できない児童に対し、健全な育成を図るため、放課後の集団生活の場「児童クラブ」（学童保育）を設置しています。

平成29年4月からの入所を予定しておられる方は、この期間に下記のとおり申し込みをしてください。

※平成27年度から対象者を小学校6年生までに拡大しています。

●**利用対象者**　小学校1～6年生

●**利用時間**　平　日：放課後～18時30分
土曜日：8時～18時30分（希望者が5人以上で開所を検討します。）
長期休暇：8時～18時30分

※入所については、入所基準に該当し保育の必要性の高い方から決定します。

※詳しくは、各クラブにお問い合わせください。水口及び土山地域のお問い合わせは、NPO法人わくわくキッズ事務局にお願いします。
なお、NPO法人わくわくキッズでは、新規利用者向けに入所希望者説明会を開催します。

●**利用料金**　平日10,000円／月（土曜日、長期休暇は利用料金が加算されます。）

●**申込先**　通学している学校区の児童クラブ(わくわくキッズの新規利用者は事務局のみ)

問い合わせ　こども応援課　子育て支援係　☎86-8423／FAX86-8029

児童クラブ名	学校区	申し込み期間	電話番号
水口児童クラブ	水口	11月18日(金)～25日(金)（祝日の23日は除く） ※入所希望者説明会　11月9日(水)20時～　碧水ホール **受付場所** ●新規利用者等➡右記まで 月～金曜日　9時30分～17時30分 土曜日　9時30分～12時 ●既利用者➡各児童クラブ 月～金曜日　15時～18時30分 （申請用紙は説明会受付時または説明会翌日から事務局と各児童クラブで渡します。）	NPO法人 わくわくキッズ ☎63-4655 (水口町八坂 甲賀市人権教育室2階)
綾野児童クラブ	綾野		
貴生川児童クラブ	貴生川		
貴生川第2児童クラブ	貴生川		
伴谷児童クラブ	伴谷		
伴谷東児童クラブ	伴谷東		
柏木児童クラブ	柏木		
土山かしきや児童クラブ	土山		
大野児童クラブ	大野		
油日児童クラブ	油日	11月1日(火)～11日(金)	☎88-2384
大原児童クラブ	大原	11月1日(火)～11日(金) 労協センター事業団　甲賀事業所　☎76-3690 （申請用紙は各児童クラブで渡します。）	☎88-2368
佐山児童クラブ	佐山		☎76-3690
甲南そまっこ児童クラブ	甲南第一		☎86-7798
甲南そまっこ第2児童クラブ	甲南第一		
甲南わくわく児童クラブ	希望ヶ丘		☎86-4024
甲南なかよし児童クラブ	中部・第二・第三		☎86-1577
小原つばさ児童クラブ	小原		☎82-4511
雲井くもっこ児童クラブ	雲井		☎83-0311
信楽児童クラブ	信楽		☎82-2010

家庭的保育者基礎研修会

0歳～2歳児の子どもを少人数で保育する「家庭的保育事業所等」を市が認可して実施できることになりました。家庭的保育事業等の実施を考えておられる方は「家庭的保育者基礎研修」の受講が必要となります。詳しくは、左記へお問い合わせください。

●**日時**／
12月2日(金)8時50分～16時40分
12月6日(火)9時～16時40分
1月6日(金)9時30分～16時25分
1月11日(水)10時～15時30分

●**場所**／甲南庁舎

●**内容**／家庭的保育者基礎研修

●**定員**／10人程度

●**参加費**／無料　ただし、テキスト代2,400円は個人負担

●**申込方法**／左記まで電話で

●**申込締切**／11月25日(金)

●**その他**／家庭的保育者または家庭的保育補助者となるためには、全ての日程の受講が必須となります。

問い合わせ・申し込み　こども未来課　指導振興係　☎86-8182／FAX86-8380

元気なまちかど

No.1 心を合わせた一糸乱れぬ演舞
ござれGO-SHU!

江州音頭やよさこい節を現代風にアレンジした曲で踊りを競う「ござれGO-SHU!」が10月2日、JAこうか駐車場をメイン会場に水口町内5会場で開催されました。

18回目を迎える今年は、県内外から38チーム、約3千人が参加し、各チーム趣向を凝らした衣装で一糸乱れぬ創作演舞を披露しました。

グランドフィナーレでは、出演者全員がステージに集合し、会場全体が一体となった熱気あふれる踊りに観客は魅了されていました。

▲ござれ大賞「百華夢想」の演舞

No.2 宿場町の情緒を感じる手作りイベント
2016あいの土山宿場まつり

2016あいの土山宿場まつりが10月2日、東海道伝馬館前広場を主会場に行われ、地域の方などたくさんの人でにぎわいました。

まつりでは、「鈴鹿馬子唄」を代表とする民謡の披露や「東海道わらじ飛ばし大会」、「あいの土山宿場かるた大会」など東海道49番目の宿場町の情緒を感じるイベントが催されました。

街道筋には昔の道具などが展示され参加者はスタンプラリーで巡りながら秋の東海道を散策していました。

▲ステージで民謡を披露

No.3 秋の夜長を手づくり市で
ほのぼのナイト

大野小学校の敷地内にある同窓会館で10月9日、手づくり市「ほのぼのナイト」が行われました。

子育て中のお母さんグループ「ほのぼのマルシェ」が定期的に雑貨などを販売する企画を初めて夜に開催したもので、今回はごはんやスープ、ケーキなど飲食物を中心に16のブースが並びました。

ギターの弾き語りも行われ、訪れた人たちは、畳の上でくつろぎながら食事を楽しんだり、店主との交流を深めたりして、秋の夜長をゆっくり過ごしていました。

▲飲食ブースがずらりと並んだ会場

No.4 子どもたちも稲刈りに汗
うしかい田んぼアート

水口町牛飼地先の縦約100メートル、幅約30メートルの水田に描かれた「にんじゃえもん」の稲刈り体験が10月8日行われ、120人が参加しました。

春の田植えから信楽高原鐵道の車窓の風景を楽しませてくれた田んぼアート。収穫時期になり、実った稲穂を参加者で手刈りしました。

稲刈り後にいただく地元産のおにぎりを楽しみに子どもたちも汗を流しながら稲刈りに取り組んでいました。

来年は、どんな田んぼアートが描かれるか楽しみです。

▲実った稲穂を手に笑顔の子どもたち

であいこうか DEAI KOKA

朝宮の魅力を体感

一般社団法人　お茶芽Dream朝宮

代表　植西恭子（うえにしきょうこ）さん

お茶芽 Dream 朝宮　HP　otyamedream.com

「朝宮茶」の魅力を発信しようと、地域の女性たちが産地や文化についての講座を開催する「朝宮お茶芽大学校」。今回は、その運営を行う「お茶芽 Dream 朝宮」の代表である植西さんにお話を伺いしました。

INTERVIEW

▶朝宮お茶芽大学校の活動は?

今までは朝宮地域から外へ出て朝宮茶のPR活動を行ってきましたが、大学校では朝宮地域をキャンパスに見立て、茶や産地の文化を来訪者に体感していただく講座を月に1回のペースで開催します。今後はお茶の五大銘茶と陶器の六古窯が重なる信楽の特色を生かした講座にも取り組んでいきます。

▲お茶摘み体験

▶今までの朝宮茶のPR活動との違いは?

例えば、お茶の花を摘んで、その花を紅茶に入れて飲んでもらうなど実際に茶畑に入って体感してもらうことが今までとは違います。お茶を購入し味わっていただくだけでなく、茶畑のある自然を目で見て肌で感じ、茶葉の香りを楽しむなどお茶を五感で体感してもらうことを大切にしています。朝宮ファンを獲得するために、実際に朝宮に来て体験していただくことを第一に考えています。

▶今後の運営展開は?

9月1日に組織を法人化し、社会的な責任を持って、自分たちの利益だけでなく地域に還元できるよう、まずは1年間継続的に講座を開催できることをめざします。そのためには、講師や地域の方々など朝宮サポーターの手助けが必要となります。人とのつながりを大切にし、地域の文化と美しい自然を次世代へ継承できるよう運営を軌道にのせていきたいです。

▲茶畑でお茶芽Dream朝宮メンバー

今後の講座予定

11月13日　お茶の実拾いと朝宮の歴史をたどる
12月 4日　手打ち茶そばと茶歌舞伎

地域市民センター 東西南北

歴史遺産を活かしたまちづくり
［多羅尾地域市民センター］

多羅尾代官陣屋跡保存会・多羅尾自治振興会では、地域が誇る「多羅尾代官陣屋跡」の史跡の環境整備を進めるとともに、一般公開を春と秋の2カ月間行われています。

9月には陣屋跡をメインに「甲賀まちづくりサロン」が開催されました。参加者は、ゲストスピーカーの案内を受けながら広い陣屋跡を散策し、その後自治振興会製作の動画「多羅尾の四季」を視聴され、地域の取り組みを研修されました。

11月上旬には紅葉がとても美しい陣屋跡、30日まで一般公開されていますので、ぜひ、皆さんお越しください。

▲説明版前での研修の様子

▲おまわりさんといっしょに「いかのおすし」

子どもたちを不審者から守ろう
［甲南第一地域市民センター］

市内では、子どもへの声かけ事案が多発しています。地域の子どもを犯罪から守り、子どもたち自身が巻き込まれない力をつけてもらおうと、9月27日、甲南第一小学校と甲南第一自治振興会防犯パトロール部会が共催して「防犯教室」が開催されました。

教室で子どもたちは甲賀警察署生活安全課の巡査部長と一緒に啓発標語「いかのおすし」を大きな声で復唱し、声掛けへの対応の仕方を再確認していました。

子どもを見守り安全な地域に
［油日地域市民センター］

青色防犯パトロール出発式が7月6日、油日自治振興会で行われました。

子どもへの声かけ事案などが発生したことから、区・自治会に呼びかけ、学区内の住民49人が地域内の巡回に参加されています。

油日自治振興会では、「活動は長く続けて、地域の一体感や活性化にもつなげていきたい」と考え、週1回のペースで通学路の危険な場所など青色灯を回してパトロールしています。

▲青色防犯パトロール出発式

地域の和を深める『タベの集い』
［水口地域市民センター］

みなくち自治振興会では、地域の歴史や文化に触れながら、子どもからお年寄りまで世代の交流と絆を深める事業「タベの集い」が、9月24日に開催されました。

地域の方に地元のシンボル古城山に親しみと誇りを持っていただくために、「古城山ウォーキング」により水口岡山城の歴史を学ばれました。会場となった古城が丘公園には模擬店が並び子ども水口囃子の演奏や大道芸によるパフォーマンスなどが行われ、多くの皆さんの参加により、にぎやかな集いとなりました。

▲大道芸による風船パフォーマンス

まちかど特派員のページ

こうかまちかど特派員
中島（なかじま）　美由紀（みゆき）

甲賀中の恒例行事 アルミ缶回収ボランティア

夏休み中の8月20日、毎年恒例となっています甲賀中学生のアルミ缶回収が行われました。私も中学生の子を持つ保護者として、活動に参加しました。

地域の協力を得て 生徒も保護者も一緒に

アルミ缶回収ボランティアは、地域の皆さんとのふれあいを通して社会性を培うとともに、ボランティア活動を行おうとする心を育てることを目的として行われています。甲賀町内の家庭の協力により続いており、今年で16年目になります。

1カ月前に、中学生がアルミ缶回収のお願いの用紙を自分たちの地区の各ご家庭に配り、回収までにそれぞれのお家でアルミ缶を水洗いしてつぶしてもらいます。

当日の朝、子どもたちとその保護者が各ご家庭を回って回収します。袋にたくさん入れておいてもらったアルミ缶を両手いっぱいに運んでくる子どもたちが保護者の車に乗せて、保護者が学校まで何往復もして運びます。

▲地域ごとにアルミ缶を回収

集まったアルミ缶は3トン以上 収益の一部を熊本震災復興支援へ

中学校では生徒会の生徒と役員、保護者、先生方とで、集まってきたアルミ缶を大きな袋に移し替えました。暑くてみんな汗だくでしたが、子どもたちは楽しそうにトラックに積み込んでいました。

地域の方々のご協力のもと、集まったアルミ缶は全部で約3トンありました。この活動による収益の一部は熊本震災復興支援に寄附され、残りは学校の備品購入に使われます。

アルミ缶回収も3回目となる3年生は要領もよくつかんでいて、手際よく各ご家庭にもらいに行っていますが、1年生は初めてなので、3年生についていくので精一杯の様子でした。

こんな1年生も2年後には先頭をきって回収に回っているかと思うと、子どもの成長を感じとることができます。

▲集まったアルミ缶をトラックに積み込む生徒

▲各家庭にお願いの用紙を配布

3年生の子にインタビュー!

回収をして、積み込みをするのは、とても大変でした。特に、今年は3年生ということで中心となって動かなくてはならなかったので、大変なことも多かったのですが、仲間と協力して取り組み、無事に終わることができました。昨年よりも多い数のアルミ缶が集まったと知ったときは、暑くても頑張って良かったと思いました。

この取り組みは、地域の方とのコミュニケーションになるし、ボランティアの大変さや、達成感を学べる、とても良いものだと思うので、これからも続いてほしいです。

となりまち いが・ごうか・かめやま

3市ぶらり 拡大編

甲賀市、三重県伊賀市・亀山市の3市による連携記事「となりまちい・こ・か」は、平成23年2月1日号から連載を始め、それぞれの市が持つ文化や物産などのさまざまな魅力を発信しています。

今回は、拡大編として3市の秋の風景「紅葉スポット」を数カ所ずつ紹介します。

ちょっと足を延ばして、となりまちへいこか♪

種…種類、見…見ごろ、所…所在地

🍁…紅葉スポット

①亀山公園

種：もみじなど
見：11月上旬～下旬
所：亀山市若山町
アクセス：東名阪自動車道「亀山IC」から亀山方面へ約10分

市街地に接する亀山公園は、亀山城跡や菖蒲園、ますみ児童公園、北公園などがあり、緑に包まれた総面積13.2haの総合公園です。

紅葉が周囲の景色を鮮やかな赤に染め上げます。さまざまな木が混ざり合い赤・黄・橙・緑の錦を織り成す様もまた絶景です。秋を美しく彩る紅葉を見に、出かけてみませんか。

②観音山公園

種：もみじなど
見：11月上旬～下旬
所：亀山市関町新所
アクセス：東名阪自動車道「亀山IC」から関方面へ約10分

鈴鹿国定公園内にある自然豊かな景観地にあり、四季を通じて花・樹木などの自然を楽しむことができる森林公園です。

園内には公園の名前の由来となっている三十三体の観音石仏やフィールドアスレチック、テニスコートなどもあります。

亀山市 このほか、亀山市内の紅葉スポットは、こちらをご覧ください
亀山市ホームページ（観光・花暦）

③油日神社

種：もみじなど
見：11月中旬～下旬
所：甲賀市甲賀町油日
アクセス：JR草津線油日駅から車で5分（レンタサイクルで20分）

室町時代の建造物と紅葉があわさって神聖な景色が広がります。この荘厳な雰囲気から、近年では映画やドラマのロケ地にもなっています。近隣にはリンゴ園もあり、紅葉とともに秋の味覚も楽しむことができます。

甲賀市 このほか、甲賀市内の紅葉スポットは、こちらをご覧ください
観光季刊誌「来て魅て甲賀」2016秋号

④大河原園地

種：もみじなど
見：11月中旬～下旬
所：甲賀市土山町大河原
アクセス：新名神高速道路「甲賀土山IC」から車で約20分

大河原温泉かもしか荘周辺園地の紅葉の景色は絵画のようです。

11月20日(日)には、かもしか荘駐車場で「大河原もみじまつり」も開催されます。鈴鹿山麓の秋が美しく映える甲賀の奥座敷へぜひお越しください。

⑤岩倉峡公園 川辺の散歩道

種：もみじなど
見：11月中旬～下旬
所：伊賀市西高倉
アクセス：名阪国道「大内IC」から車で約15分

岩倉峡公園から木津川に沿って約2kmの散歩道が続いています。秋になると、色づいた木々のトンネルと紅葉のじゅうたんが散歩道を彩り、自然を満喫できるコースは大勢の人が訪れます。

⑥白藤滝

種：もみじなど
見：11月中旬～下旬
所：伊賀市山畑
アクセス：名阪国道「壬生野IC」から車で約20分

伊賀市の景勝地の一つである滝山渓谷には、「白藤の滝」「二位の滝」「三寶の滝」があります。

秋には落差約15mの「白藤の滝」辺りを中心に、一帯がもみじで彩られます。

伊賀市 このほか、伊賀市内の紅葉スポットは、こちらをご覧ください
伊賀市観光公式サイト「いがぶら」

問い合わせ
【紅葉についての問い合わせ】甲賀市観光企画推進室 ☎65-0708 伊賀市観光戦略課 ☎0595-22-9670 亀山市観光振興室 ☎0595-96-1215
【いこかについての問い合わせ】甲賀市広報課 ☎65-0675 伊賀市広聴情報課 ☎0595-22-9636 亀山市広報秘書室 ☎0595-84-5021

お知らせ

骨粗しょう症検診

時 11月1日(火)～平成29年2月28日(火)
所 信楽中央病院
定 先着100人
内 前腕骨密度測定　¥ 無料
対 市内在住の65歳以上の男性・75歳以上の女性
方 予約不要につき、来院にて受診を申し出てください。(受付時間:9時～16時30分)
問 信楽中央病院
☎82-0249／FAX82-3060

11月は子ども・若者育成支援強調月間

～子どもの健全育成啓発活動を実施～

時／所
11月4日(金)18時～／アルプラザ水口店
11月8日(火)15時30分～／信楽高原鐵道信楽駅
11月11日(金)18時～／フレンドマート甲南店
内 子どもの健やかな成長を願って作成した押し花しおりや啓発用チラシ等の配布
問 少年センター
☎62-6010／FAX63-3977

乳がん検診・子宮頸がん検診・肝炎ウイルス検診の無料クーポンの利用はお済みですか?

有効期限
- 乳がん・子宮頸がん検診
  平成29年3月31日まで
- 肝炎ウイルス検診
  平成29年1月31日まで

※有効期限を過ぎると無料クーポン券は利用できません
対 甲賀市に住民票がある方で、平成28年4月1日現在で下記の条件を満たす方
- 乳がん検診
  40歳の女性
- 子宮頸がん検診
  20歳の女性
- 肝炎ウイルス検診
  40・45・50・55・60歳の方

※対象の方には4月に無料クーポン券を郵送しています。
※無料クーポン券を紛失された方は、下記までご連絡ください。
問 健康推進課　健康増進係
☎65-0737／FAX63-4591

相続登記はおすみですか?
県下各地で
無料相談会を開催中!
お問合せ ☎077(527)5545まで
(大津会場,草津会場)
滋賀県司法書士会

「楽」しく「交」流しながら一緒にまちづくりを学びませんか

全5回 連続講座

わいわい甲賀楽交(がっこう)講座受講生募集

地域人材活性化事業　私もできる♡まちづくりJUKU

実際の活動に役立つ情報を得て地域の課題解決を進めるために、先進地から学ぶまちづくり講座を開催します。講座では、テーマを決めて各地の事例を見学し、各テーマの課題についてグループワークをします。

日程／【第1講】　守る(地域防災)　12月3日(土)
能登川まちづくり協議会　他
【第2講】　活かす(地域資源)　12月17日(土)
「権座(ごんざ)」水郷を守り育てる会　他
【第3講】　起こす(地域産業)　1月21日(土)
米原市MYばらプロジェクト
【第4講】　交わる(地域交流)　2月18日(土)
石部南まちづくり協議会　他
【第5講】　考える　3月11日(土)　見学先は、受講生で選定

時間／9時～15時(予定)
対象／市内在住、在学、在勤の方
定員／先着15人
申込締切／11月28日(月)
費用／5回2,000円(受講費用は第1講にご持参ください。別途、昼食代が必要になります)
※5回全て受講することが望ましいですが、都合により参加できない場合も受講可能です。
申込方法／所定の用紙にてお近くの地域市民センターへ申し込みいただくか、電話にて下記までお申し込みください。
※詳しくは市ホームページをご覧ください
(http://www.city.koka.lg.jp/machijuku)

問い合わせ
地域コミュニティ推進室　☎ 65-0687／FAX63-4554

募集

★国ふぇす2016★ボランティアスタッフ募集

時 11月17日(木)19時～21時
所 自主活動センターきずな1階
内 12月18日(日)に開催する市内最大の国際交流イベントのボランティア説明会
問 申 甲賀市国際交流協会事務局
☎63-8728

障がい者向けパソコン年賀状作成講習会募集

時 11月26日(土)13時～16時
所 生活支援センターあかつき
(水口町暁3-44)
対 甲賀市・湖南市にお住まいの方で、Wordで文字入力できる方
定 8人
¥ 無料
〆 11月19日(土)
問 申 生活支援センターあかつき
☎65-4641／FAX65-4642

相談

税理士による税務相談

時 11月9日、30日(水)13時30分～16時30分(受付16時まで)
所 水口納税協会　3階　会議室
定 予約制で先着6人(1人約30分)
¥ 無料　※要申込
問 申 水口納税協会
☎62-1151／FAX63-0173

出張消費生活相談

訪問販売や電話勧誘による詐欺や多重債務、架空請求などの消費者問題の相談に応じます。

時 11月18日(金)13時～16時
所 甲南第一地域市民センター
他 対応者／消費生活相談員
※ 申し込み不要
問 甲賀市消費生活センター
☎65-0685／FAX63-4582

DVに悩んでいる方はご相談ください

配偶者や恋人など、親密な関係にある（あった）人から受ける暴力をDV（ドメスティック・バイオレンス）といいます。
DVに悩んでいる方はためらわずご相談ください。秘密厳守です。

- **甲賀市男女の悩みごと相談窓口（水口庁舎人権推進課内）**
  ☎ 65-0751
  月・水・金（祝日を除く）9時～16時
  電話・面接（要予約）
- **甲賀市家庭児童相談室（甲南庁舎こども応援課内）**
  ☎ 86-8424
  月～金（祝日を除く）　8時30分～17時15分

問い合わせ
人権推進課　人権政策係　☎65-0694／FAX63-4582
こども応援課　家庭児童相談室　☎86-8424／FAX86-8029

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間
（ナビダイヤル）☎ 0570-070-810
［期間］11月14日(月)～20日(日)
［時間］月～金　8時30分～19時
土・日　10時～17時
［問い合わせ］大津地方法務局人権擁護課　☎ 077-522-4673

さしのべて あなたのその手 いちはやく

（平成28年度「児童虐待防止推進月間」標語）

～11月は児童虐待防止推進月間～

●子どもへの虐待とは
親または親に代わるものによって、子どもの心身の成長に悪影響を及ぼす行為です。「しつけのつもり」であっても、子どもの成長に有害であれば虐待です。

●親子を守るために
虐待をしている側にその意識がない場合も多くあります。早期に周囲の皆さんが気づいてあげることで、虐待をしてしまっている親を助けることができます。

●虐待かもと思ったらすぐにご連絡ください
虐待を受けていると思われる子どもを見つけたら、家庭児童相談室または中央子ども家庭相談センターへ連絡（相談）してください。
なお、連絡は匿名で行うことも可能です。連絡していただいた方のプライバシーは厳重に守られ、確認の結果、虐待の事実がなくても責められることはありません。

連絡相談先
■こども応援課家庭児童相談室　☎86-8424／FAX86-8029
■中央子ども家庭相談センター
☎077-562-1121／FAX077-565-7235
■24時間対応子どもを守るホットライン　☎077-562-8996
■児童相談所全国共通ダイヤル　☎189(いちはやく)

催し

体力チェック&健康教室

時 11月12日(土)13時30分～16時
所 みなくち診療所内リハビリテーション室および貴生川公民館
¥ 無料　方 申し込み不要
問 水口医療介護センター
☎62-3346／FAX63-1728

関西文化の日

「関西文化の日」は、文化が息づく関西を広くアピールする日で、各館で入館料無料期間を設けています。(*印の館は通常も無料)

時 11月12日(土)・13日(日)・19日(土)・20日(日)開催館
所 土山歴史民俗資料館*
企画展「新収蔵品展―甲賀の製茶道具―」(会期:11月13日まで)
☎66-1056／FAX66-1067
水口歴史民俗資料館
☎62-7141／FAX63-4737
水口城資料館　☎63-5577
時 11月19日(土)・20日(日)開催館
所 みなくち子どもの森自然館
☎63-6712／FAX63-0466
東海道伝馬館*　☎・FAX66-2770
甲南ふれあいの館*
企画展「ハレの日を祝う」
☎・FAX86-7551
信楽伝統産業会館*
企画展「信楽焼指定無形文化財展」
☎82-2345／FAX82-2551
※詳しくは「関西文化.com」のホームページで。
問 上記各館

近江貴生川 杣の里 暁秋の仏像巡り

時 11月13日(日)9時30分～15時
所 集合解散:JR草津線貴生川駅
定 先着50人
¥ 500円
他 拝観料300円は個人負担
方 電話・FAX・Eメールのいずれかで、申し込み時に氏名・年齢・住所・電話番号をお知らせください。
持 弁当、飲み物、保険証、雨具
問 申 甲賀市観光協会
☎60-2690／FAX60-2362
✉info@koka-kanko.org

第53回 信楽中央病院 健康塾

時 11月16日(水)14時～16時
所 信楽保健センター　1階
内 講座「脂質異常」血液のドロドロ渋滞、行く末は…!
¥ 無料　定 約20人
方 電話・FAX・直接申込
〆 11月9日(水)
講 病院スタッフ
問 申 信楽中央病院
☎82-0249／FAX82-3060

第1回甲賀市男女共同参画講座

(甲賀市人権教育連続セミナー第8回)
時 11月17日(木)19時30分～21時(受付19時から)
所 忍の里プララ　大ホール
内 講演「人はどうして暴力を振るうのか―親密な関係性における虐待・暴力を考える―」
講 中村正さん(立命館大学大学院応用人間科学研究科　教授)
¥ 無料
方 申し込み不要
※手話通訳・要約筆記あり
問 人権推進課　人権政策係
☎65-0694／FAX63-4582

親子ふれあい講座 くすりについて学ぼう

時 11月19日(土)10時～11時30分
所 くすり学習館(現地集合)
対 市内在住の小学生とその保護者
定 先着、親子で10組
¥ 無料
方 チラシの申し込み用紙に必要事項を記入のうえ下記まで。
他 チラシ設置場所／各中央公民館
問 申 土山中央公民館
☎66―0158／FAX66―0158

甲賀市総合防災訓練

時 11月20日(日)8時30分～12時20分
所 甲南B&G海洋センター体育館およびその周辺(甲南町葛木)
内 災害図上訓練(DIG)／災害伝承講話／火災防ぎょ訓練／炊き出し訓練／パネル展示等　一般見学可能
問 危機管理課
☎65-0665／FAX63-4619

第39回かふか合唱祭

第46回滋賀県芸術文化祭参加事業
時 11月20日(日)13時～16時30分
所 あいこうか市民ホール
¥ 無料
内 甲賀市・湖南市の各合唱団による発表
問 かふか合唱協会(奥村)
☎86-4872

信楽窯元散策とそば打ち体験

時 11月26日(土)8時45分～16時30分
所 貴生川駅集合・解散
¥ 800円 当日徴収
※別途交通費は、参加者負担
対 市内に在住・在勤の方
方 各中央公民館に備えつけの参加申し込み用紙に記入し、各中央公民館まで持参または下記にFAX
〆 11月15日(火)
問 申 信楽中央公民館
☎82-8075／FAX82-2463

甲賀市青少年健全育成市民大会

時 11月26日(土)13時～16時30分
所 忍の里プララ(甲南情報交流センター)　¥ 無料
内 水口高校吹奏楽部、中学生広場意見発表、活動発表《ヒップホップダンス・MIHO美学院》
記念講演「ネットいじめなどインターネット社会のトラブルから子どもを守る」　セキュリティエンジニア　吉田昌孝氏
問 甲南青少年研修センター
☎86-8151／FAX70-3366

うたごえ喫茶in伝馬館

時 11月26日(土)13時30分～15時30分
所 東海道伝馬館
内 生ギター伴奏(宮原春彦氏)に合わせ歌謡曲や唱歌を合唱。
定 先着50人(事前申し込み要)
¥ 500円(ミニライブ・茶菓子代)
方 直接来館または電話
問 申 東海道伝馬館(月・火休館)
☎・FAX66-2770

なつかしのふれあい体験教室「凧作り教室」

時 11月27日(日)10時～12時
所 甲南ふれあいの館　定 先着15人
内 竹ひご和紙で凧作り　¥ 200円
対 小学生以上(小学2年生以下は保護者同伴)
方 電話またはFAXで下記まで。
問 申 甲南ふれあいの館(月火休館・10時～17時)
☎・FAX86-7551

人形劇団むすび座公演「ピノキオ」

時 12月11日(日)14時開演
所 忍の里プララ・甲南情報交流センター
¥ 前売2,000円(当日2,500円)
ペア前売3,500円(当日4,000円)
全席自由(4歳以上有料)
他 前売チケット販売所／忍の里プララ、あいこうか市民ホール、碧水ホール、あいの土山文化ホール
問 申 忍の里プララ(月曜休館)
☎86-1046／FAX86-8119

水口スポーツの森へ行こう　11月の催し

甲賀市民スタジアム　11月　利用予定

日	曜日	利用予定時間	事業・大会名等
6	日	8:30～16:00	平成29年度近畿春季軟式野球大会甲賀地区予選【成人】
13	日	8:30～15:00	甲賀市シニアリーグ閉幕戦【シニア・軟式野球】

多目的グラウンド　11月　利用予定

日	曜日	利用予定時間	事業・大会名等
6	日	9:00～17:00	高円宮杯U-15関西大会【中学生・サッカー】
12・(15)	土・(火)	8:30～16:00	第17回甲賀市ふれあいグラウンド・ゴルフ大会（15日予備日）
13	日	8:30～17:00	第54回滋賀県障害者スポーツ大会（サッカー・ソフトボール）
20	日	8:30～17:00	いこか市長杯交流大会【各年代・男女・サッカー】
26・27	土・日	9:00～17:00	第20回近畿府県庁職員サッカー大会

陸上競技場　11月　利用予定

日	曜日	利用予定時間	事業・大会名等
3	木(祝)	8:30～16:30	第7回高校記録会・スプリント選手権
6	日	9:00～17:00	秋季高校総体サッカー競技

年間予約に供しない一般利用者のための確保日(2月分)のお知らせ			2月分利用申し込み締切日	
野球場(市民スタジアム)	多目的グラウンド	甲賀市陸上競技場	締切日	11月29日(火)
2月4日(土)・19日(日)	2月4日(土)・19日(日)	2月19日(日)	抽選日	12月4日(日)

問 水口スポーツの森　☎・FAX 62-7529

みなくち子どもの森 催し案内

11月のイベント

- **しぜんさんぽ(自然散歩)**
  11月12日(土)14時～15時
- **館長が語る～いい石の日記念～「甲賀市の岩石」**
  11月13日(日)14時～15時
- **カブトムシの冬越し**
  12月3日(土)10時～12時
  場所／みなくち子どもの森
  対象／「しぜんさんぽ」は幼児から大人まで。「館長が語る」「カブトムシの冬越し」は小学1年生以上向け

参加費／「館長が語る」は入館料が必要。「しぜんさんぽ」は無料。「カブトムシの冬越し」は50円。
申込／「カブトムシの冬越し」は12月1日(木)17時までにお申し込みください。その他は事前申込不要

問 みなくち子どもの森自然館　☎ 63-6712 ／FAX 63-0466

自然をみつめて、未来をみつめて
美しい自然を守り、暮らしやすい環境をつくる。
それがわたしたちの願いです。
Environmental protection
株式会社 水口テクノス
〒528-0074　滋賀県甲賀市水口町松尾502-18
TEL.0748-62-1959　FAX.0748-63-1960

病院・施設お迎え　もしも・・・の時に
甲賀斎苑ご利用でのご葬儀
自宅ご葬儀も承ります
かふか(甲南・甲賀)セレモニーホール
(株)水口福祉社 TEL62-3055
本社　甲賀市水口町高塚8-1　FAX 62-3127

自分らしく 健康長寿
あいこうか薬局
甲賀市水口町松尾 830-2　☎0748-65-6636

創業35年 まごころこめてお手伝い
滋賀ペット葬儀社
湖南市夏見　心塔
お迎え・火葬・納骨供養
日本ペットランド
年中無休
0120-46-1200

甲賀の文化財

水口岡山城の改修と五奉行

天正十八年（1590年）に天下統一を果たした秀吉は、水口岡山城の城主を中村一氏から増田長盛に代え、さらに、秀吉の後継者とされた関白秀次が失脚した文禄四年に長束正家を城主とします。

通称「五奉行」と呼ばれる二代目城主の長盛と三代目城主の正家は、豊臣家の奉行として政権運営の面で活躍した武将です。五奉行に名を連ねる長盛や正家への城主交代は、豊臣政権下における水口岡山城の位置づけの変化を反映している可能性があります。

これまでの発掘調査によって、本丸にあった二つの櫓は、構造や使われた瓦が異なることがわかりました。特に東側の櫓には、大溝城から運ばれた瓦が使われていました。大溝城からの用材転用については、文禄四年（1595年）以降に長束正家が発給した文書に記されており、東側の櫓がその時期に築かれ、城の改修が行われたと推定されます。

このように、城主交代と城の改修には関連がある可能性が高く、特に「五奉行」に名を連ねる長盛と正家の存在が注目されます。今回の歴史フォーラムでは、水口岡山城と五奉行の城を比較検討し、これらの点をさらに深く掘り下げます。多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

■水口岡山城跡城郭歴史フォーラム
「水口岡山城と豊臣家五奉行の城」
日時　11月13日(日)13時～16時30分
（開場12時30分）
場所　碧水ホール

◀天正13年に築かれた石垣

文禄4年の改修で使用された大溝城の瓦▶

問い合わせ
歴史文化財課
☎86-8026／Fax86-8216

地域のコミュニティづくりの推進を

平成28年度　コミュニティ助成事業（一般コミュニティ助成）

コミュニティ助成事業は、住民が行うコミュニティ活動の支援と宝くじの普及広報を目的に、宝くじの収益金の一部を財源として区・自治会等に助成されるものです。

今年度助成を受けられた油日区自治会・城が丘区自治会の助成内容は左記のとおりです。今後、地域コミュニティ活動等の推進に活用されます。

■油日区自治会
助成金額　220万円
印刷機1台、コピー機1台、移動用拡声機器1式

▶移動用拡声機器

■城が丘区自治会
助成金額　240万円
エアコン3台、液晶テレビ1台、テレビ台1台、BDプレーヤー1台、コピー機1台、物置1基、テント1張、会議机10脚、折りたたみ椅子50脚、折りたたみ椅子用台車2台

▶テント

問い合わせ
地域コミュニティ推進室　☎65-0687／Fax63-4554

平成29年度実施分 市民協働事業 公開プレゼンテーション

▲昨年度プレゼンテーションの様子

市では、多様化する市民ニーズや地域課題に対応するため、市民活動団体と市がお互いの強みを活かし、協力して課題解決を図る協働事業に取り組んでいます。

市民活動団体から提案された平成29年度の協働事業の採択について審査する公開プレゼンテーションを行います。みんなで進めるまちづくりをめざし、ぜひご参加ください。

- **日時**／12月4日(日)
  9時30分～12時30分(予定)
- **場所**／水口社会福祉センター　福祉ホール

問い合わせ
地域コミュニティ推進室　☎65-0687／Fax63-4554

甲賀消防からのおしらせ

『119番通報の要領について』

甲賀市、湖南市内で119番通報をしていただくと、甲賀広域行政組合消防本部にある通信指令課につながるようになっています。通報の時は、係員が左記の例のように必要な情報をお聞きしますので、落ち着いて質問にお答えください。

通報時の質問例

- ●火事が起こっているのか、救急車が必要なのか
- ●どこで発生しているのか
  （○○町の…、近くの目標物は…）
- ●どのような状況なのか
  （家が燃えている、何歳の男性が倒れている）
- ●あなたの名前と連絡先は
  （消防から再度連絡することがあります）

普段あまりなじみのない119番通報ですが、皆さんもいつ火事に見舞われたり、救急要請が必要になってもおかしくありません。

いざという時に正確な119番通報ができるよう日頃から手順などを確認しておきましょう。

平成28年甲賀消防管内における各種災害の発生件数　（9月末現在）

	火災	救急	救助	その他
甲賀市	51	2,574	52	165
前年比	+7	▲93	+3	+32

問い合わせ
甲賀広域行政組合消防本部　予防課
☎63-7930／Fax63-7940
組合ホームページ
http://www.koka-koiki.jp

「広報あいこうか」がホームページでもご覧いただけます
甲賀市ホームページ　http://www.city.koka.lg.jp/
甲賀市facebook ページ　http://www.facebook.com/city.koka
市HP　Facebook

編集・発行　甲賀市役所　〒528-8502 甲賀市水口町水口6053番地　☎0748-65-0650／Fax0748-63-4554
業務時間／8時30分～17時15分（窓口延長日を除く）

セーフコミュニティこうか

No.14

このコーナーでは、セーフコミュニティに取り組む市内の団体・企業を紹介していきます。

お話を伺った近藤委員長

交通安全対策委員会

セーフコミュニティ交通安全対策委員会では、モデル地区を選定し、高齢者サロンで啓発活動を行いました。

高齢者サロンでの啓発物品の説明

■モデル地区から啓発の広がりを

高齢者が、夕方や夜間に徒歩や自転車で事故に遭うケースが増加しています。高齢者を対象にアンケートを実施した結果、夜間などによく行く場所は地域の集会所やスーパー・コンビニが多いことがわかりました。高齢者が歩いて行ける距離にスーパーやコンビニがある甲賀町大原市場地区をモデル地区として高齢者への交通事故防止の啓発活動を実施しました。モデル地区でのデータを分析して各地域に効果的な啓発活動を広げていきます。

■啓発物品を使用してもらうことが大事

モデル地区の高齢者サロンでは、靴に貼る反射材と自転車などに設置して点灯するセーフティライトを配布しました。啓発物品は、配布するだけではなく、実際に使用していただくことで効果があります。今回も夕方や夜間には必ず反射材やセーフティライトをつけて外出する習慣をつけていただくようお願いしました。今後モデル地区内の事業所などに自動車に貼り付ける交通安全啓発用マグネットを配布し、ドライバーにも視覚的に効果のある交通安全の啓発を進めていきます。

こうかギャラリー

このコーナーでは、市内の保育園・幼稚園・小中学校の児童や生徒が作成した作品を順次紹介していきます。

「ふしぎな森にさいていたふしぎな花」

甲南第三小学校　4年　増田優翔（ますだゆうと）さん

「虹色の世界」

甲南中学校　3年　奥村由佳（おくむらゆか）さん

「ハチのいるゆめのような花畑」

水口小学校　4年　坂本（さかもと）ほのかさん

問い合わせ　広報課　☎65-0675／Fax63-4619

11月の延長窓口は1日、8日、15日、22日、29日です。

毎週火曜日は市民課および旧支所である土山、甲賀大原、甲南第一、信楽地域市民センターで、戸籍・住民票・税関係などの証明書発行等を夜の7時まで延長しています。

※ただし、延長窓口ではお受けできない業務がありますので、対応できる内容については下記までお問い合わせください。

問い合わせ　市民課　戸籍住民係
☎65-0683 Fax65-6338

甲賀市の人口の推移

総数	91,867	(−28)人
男	45,679	(−25)人
女	46,188	(−3)人
世帯数	34,565	(+26)世帯

H28.9.30 現在　( )内は前月比

甲賀市市民憲章

わたしたちは「みんながつくる住みよさと活気あふれる甲賀市」を目指して、この憲章を定めます。

あふれる愛に　あなたも仲間
いろどる山河と　生きいき文化
こぼれる笑顔に　応える安心
うみだす活力　受けつぐ伝統
かがやく未来に　鹿深の夢を

VEGETABLE OIL INK
自然保護のため、この広報紙は再生紙および石油系成分の少ない植物油性インキを使用しています。